

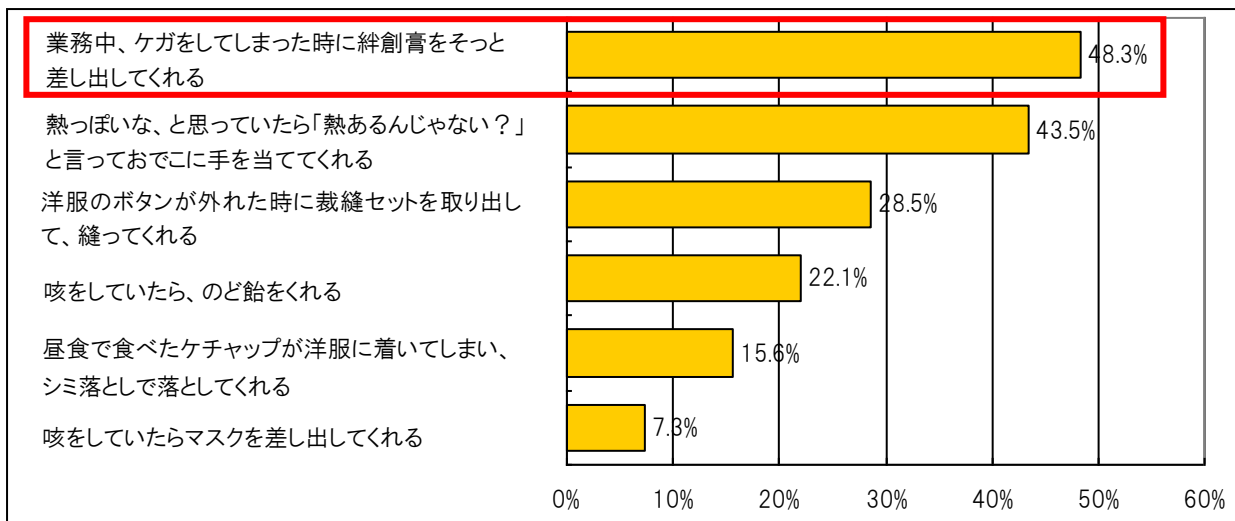
【クリスマス直前調査】職場で“胸キュン”するシチュエーションとは？

第1位「ケガした時に絆創膏をそっと差し出してくれる(48.3%)」

女性は「壁ドン」、男性は絆創膏を貼られる「絆^{ばん}ペタ」で胸キュンポイントが上昇！？

コミュニケーションデザイン総合研究所 (<http://www.cd-s.info/>)は、全国の男性会社員 480 名に対し、「職場でアクシデントが起こった際に異性にされて胸がときめくシチュエーション」に関するアンケート調査を実施しました。アンケート調査の結果、職場で胸キュンした女性の行動について約 2 人に 1 人の男性が「絆創膏をそっと差し出してくれる」と回答したことが分かりました。

■職場でアクシデントが起こった際に異性されて胸がときめくシチュエーションは？(複数回答/n=480)



調査の結果、「業務中、ケガをしてしまった時に絆創膏をそっと差し出してくれる」が 48.3%で第1位、次いで「熱っぽいな、と思っていたら『熱があるんじゃない？』と言っておでこに手を当ててくれる(43.5%)」、「洋服のボタンが外れた時に裁縫セットを取り出して、縫ってくれる(28.5%)」と続きました。

この冬、女性には「壁ドン」、男性には「絆ペタ」が胸キュンのキーワード！？

第1位については、絆創膏を常に携帯している“女子力の高さ”とケガを気遣ってくれる“優しさ”が、第2位は(熱を心配して異性のおでこに手を当てる)“急接近”という要素が男性の“胸キュン”ポイントを伸ばしたと分析。「絆創膏をそっと差し出す」だけでなく、男性の傷口に絆創膏を貼ってあげる「絆(バン)ペタ」が最強の胸キュンシチュエーションと言えるかもしれません。

【その他の自由解答(一部)】

- 女子がない
- 「貧乏なんだよ」と言ったら商品券をくれる

【このご案内状に関するお問い合わせや取材をご希望の方は下記までご連絡ください】

株式会社コミュニケーションデザイン総合研究所 広報担当デスク
株式会社コミュニケーションデザイン 担当:細野・大久保 hosono@cd-j.net
TEL:03-5545-1661/FAX:03-5545-1662

<調査概要>

調査内容：職場でアクシデントが起こった際に異性にされて胸がときめくシチュエーション

調査方法：インターネット調査

調査期間：2014年11月7日

調査対象：全国の会社員女性(一般社員、管理職、派遣社員、契約社員)

調査サンプル数：480名

<調査主体:コミュニケーションデザイン総合研究所> <http://www.cd-s.info>

株式会社コミュニケーションデザイン(東京都港区、代表取締役社長:玉木剛)内に設置。

ユニークな視点に立った独自の調査・研究を行い、その結果を公開することにより、世の中に「気付き」や「新しい価値基準」を提供。企業活動や消費者がより豊かな生活をおくる事に寄与することを目的としている。

※報道目的のデータの利用は自由ですが、必ず「コミュニケーションデザイン総合研究所調べ」などと明記してください。またその際は下記お問い合わせ先までご一報いただくと幸いです。

【このご案内状に関するお問い合わせや取材をご希望の方は下記までご連絡ください】

株式会社コミュニケーションデザイン総合研究所 広報担当デスク
株式会社コミュニケーションデザイン 担当:細野・大久保 hosono@cd-j.net
TEL:03-5545-1661/FAX:03-5545-1662